

小中一貫教育の取り組み

高島市では、小中学校の教員が子どもたちの15歳の姿を共有し、9年間の「育ち」と「学び」の連続性を重視した小中一貫教育の研究を進めてきました。

本研究における小学校間の児童の交流や小学校6年生の中学校授業体験、中学校教員の専門性を生かした小学校での授業などの取り組みから、小中学校が連携し、なめらかな接続を図ることは、子どもたちの生きる力を育む上でとても重要であることがわかりました。

そして、今までの研究の成果を踏まえ、「子ども一人ひとりの学力の向上、豊かな人間性やたくましい心身の育成」を目指し、平成26年度から小中一貫教育を本格的に実施するための準備を進めています。

ここで、小中一貫教育に関する現在までの各中学校区の特徴ある取り組みを紹介します。

各中学校区の特徴ある取り組み

マキノ中学校区

あいさつ・返事・靴そろえ

小中一貫教育の柱を基本的な生活習慣の確立におき、小中学校9年間を通して、「あいさつ・返事・靴そろえ」の取り組みを実践しています。



今津中学校区

小6と中1のつながり

中学校生活に対する不安を解消するため、小6と中1が共に活動しています。6年生は、中学1年生から中学校生活をよりよく過ごすためのアドバイスをもらっています。



朽木中学校区

ノーテレビデー

親子のふれあいや家庭学習などの時間を増やすことを目的として、保小中が連携し、家庭でテレビやゲームの時間を減らそうとする取り組みを行っています。



安曇川中学校区

中学校での合同学習

4小学校の6年生が安曇川中学校で教科学習や部活動体験をします。子どもたちは、中学校の先生や他校の友達と慣れ親しみ、中学校生活への希望に胸を膨らませています。



高島中学校区

4・3・2のステージ制

施設隣接型小中一貫教育校である「高島学園」は、4・3・2の3ステージ制の一貫教育システムにおける教育課程を編成し、義務教育9年後の子どもたちの姿を見据えた教育活動を実践しています。



湖西中学校区

保幼小中のつながり

保幼小中の教員が15年間の育ちを見つめて、「子どもがどんな学びをして育ってきたか、また、どのように育っていくか」を確かめながら保育・教育を行っています。



子どもたち・保護者・教員の声

小学生は、いろんなことを真剣に考えていて、その熱さに驚いた。参考になった。(小中リーダー交流会より中学生の感想)

小学校で計った陸上の記録より、中学校で計ったときのほうが、良くなっていました。中学生が優しく教えてくださったからだと思います。(小、中の合同体育授業の小学生の感想)

中学生の自主的に練習に励む姿を見て、小学校においても、じっと我慢をして見守る指導も重要だと感じています。(小学校教員の感想)

ボート部の部活体験をして、小学校のクラブとは全然違うことがわかりました。部活体験で部活の楽しさと中学校の雰囲気を学びました。来年中学校で頑張りたいです。(小6部活動体験の小学生の感想)

学校で中学生に声をかけてもらいやすい環境のようで、よく励ましてもらっています。マラソン大会では、中学生のサポートに心が温まりました。(保護者の感想)



第10回定例会報告 10月21日開催

- 協議案件
 - ・高島市小中一貫教育実施要領(案)について
 - ・教育委員研修(文化財研修)について
- 報告案件
 - ・高島市教育委員会事務局職員の人事について
 - ・学校再編基本方針案にかかる地域・保護者説明会について
 - ・高島市小中一貫教育研究発表大会について
 - ・たかしま子どもフェスティバルについて
 - ・2013年高島市青少年育成大会について

このコーナーに対するご意見等は、高島市教育委員会事務局教育総務課 ☎(32)1132 までお気軽にお問い合わせください

会場にオレンジ色が広まった びわ湖高島栗マラソン大会

10月20日(日)にマキノピックランドで開催された「びわ湖高島栗マラソン」で、ランナーの皆さんに、オレンジリボンを付けて走っていただきました。

会場テントでは、虐待予防のメッセージとリボンの描かれたオレンジ色の風船を配布しました。



オレンジリボン

メッセージやリボンでツリーをオレンジに染めよう! 市役所にツリーを設置

正面玄関にツリーを置き、来庁者にオレンジ色のメッセージカードやリボンを飾り付けていただいています。ツリー全体がオレンジ色になるように、来庁の際はご協力をお願いします。

●12月25日(水)まで



県内でも活動が行われています!! ~ オレンジリボンたすきリレー ~

オレンジリボンののぼりを掲げて湖畔を走る「第4回びわ湖1周オレンジリボンたすきリレー」が、NPO法人CFRびわこの主催により、10月19、20日の両日、県内で行われました。31区間123キロを過去最大の約200人が走り、20日午後、高島市の県立びわ湖こどもの国でフィニッシュを迎えました。

通告・相談先

- ♥子ども家庭相談課 ☎(25)8517 または市内各保健センター
- ♥虐待ホットライン(24時間対応) ☎077(562)8996 中央子ども家庭相談センター内にあります。

オレンジリボンを広めよう!

実施中! オレンジリボンキャンペーン

オレンジリボンには、子ども虐待防止のメッセージが込められています。市では、一人でも多くの方に児童虐待防止に関心を持っていただき、子どもを地域で守り育てる意識を育てていただけるよう、オレンジリボンキャンペーンを実施しています。子どもへの虐待について、知り、考え、児童虐待ゼロを目指して自分ができることから取り組んでいただけるよう願っています。

オレンジの色は、「子どもたちの明るい未来を示す色」として選ばれたといわれています。

